学位研究　第14号　平成13年3月（論文）
［大学評価・学位授与機構　研究紀要］

アメリカの高等教育における単位互換と単位の認定
―カリフォルニア州のアーティキュレーション・システム―

Articulation System in American Higher Education: Based on the Case of California State System

山田　礼子
YAMADA Reiko

Research in Academic Degrees, No. 14（March, 2001）［the article］
The Journal on Academic Degrees of National Institution for Academic Degrees

はじめに ……………………………………………………………………………… 5

１．カリフォルニア州の公立高等教育システム ………………………………… 5
1-1　カリフォルニアコミュニティ・カレッジ群 ……………………………… 6
1-2　カリフォルニア州立大学システム ………………………………………… 6
1-3　カリフォルニア大学システム ……………………………………………… 6

２．カリフォルニア州におけるアーティキュレーション　―編入・転学制度― ……… 7
2-1　マスタープランの改定とその背景 ………………………………………… 7
2-2　IGETCの基本概念 ………………………………………………………… 8
2-3　アーティキュレーション・システムの実際………………………………… 10
2-4　カリフォルニア大学システムにおけるアーティキュレーション過程……… 13
2-5　アーティキュレーション支援システム……………………………………… 16

３．編入・転学制度の意義と課題 ……………………………………………… 17

ABSTRACT ………………………………………………………………………… 28

アメリカの高等教育における単位互換と単位の認定
―カリフォルニア州のアーティキュレーション・システム―

山田　礼子*

はじめに

大学間の編入が活発に実施されているアメリカでは，ミネソタ州やカリフォルニア州において州全体をカバーするような広範な単位互換制度と共通の一般教育カリキュラムが開発・実践されている。共通科目もしくは共通の教養教育カリキュラムの創造に際しては，単位認定にともなう教育成果の認定の平準化が，効果的な単位互換制度を構築していくうえで不可欠であると思われる。本稿で扱うカリフォルニア州の公立高等教育機関では，他州の高等教育機関で導入されている学外学位制度や単位累積加算制度，そして経験を単位化するポートフォリオ評価や試験による単位の認定等はそれほど普及していない。私立の高等教育機関における経験の単位化，試験による単位の認定等に関しては比較的自由に推進されていると推察できる一方，後ほど詳述するマスタープランによって公立高等教育機関の機能が定められているカリフォルニア州では，コミュニティ・カレッジあるいは4年制公立高等教育機関内での学籍の移動をベースとするアーティキュレーションと呼ばれる単位互換制度[1]が一般的である。

本稿では，第一にこうした公立高等教育機関の特質にふれながら，カリフォルニア州におけるコミュニティ・カレッジと4年制州立大学間におけるアーティキュレーションと呼称される編入・転学制度を概観する。次に，近年コミュニティカレッジから4年制州立大学への編入を促進するために開発されたIGETCと呼ばれる一般教育共通カリキュラムと学生の編入・転学支援システムとして開発されたコンピュータベース，ASSISTについて言及し，単位の認定に当たって，学生が習得するべき技能・知識の評価基準を高等教育機関が如何に構築しているかについて事例をもとに考察する。

1．カリフォルニア州の公立高等教育システム

カリフォルニア州の高等教育政策は，カリフォルニア中等後教育委員会（California Post Secondary Education Commission）の管轄となっているが，カリフォルニア州の公立高等教育制度は1960年に制定されたカリフォルニア・マスタープランの基本原則を現在でも踏襲している。1989年にマスタープランは改定されているものの基本原則に関してはほとんど変更がなく，州の公立高等教育制度の機能，ミッションはマスタープランによって明文化されている。州の高等教育機関はUniversity of California群（以下UCとする）を頂点に，カリフォルニア州立大学

---

* 同志社大学　助教授

群（以下CSUとする），コミュニティ・カレッジ群（以下CCとする）の3層構造から成り立ち，果たすべき機能は各々異なっている。[2] すなわち，UCシステムは研究大学として，CSUシステムは教育をより中心的役割とする教育大学として，そしてCC群は18才以上の州民であれば誰でもがアクセスできるオープンドアーカレッジとして機能するという役割と使命が明確化されたのである。ここで，カリフォルニア州の公立中等後教育機関（以下公立高等教育機関）を概観してみたい。

1－1. カリフォルニアコミュニティ・カレッジ群

カリフォルニア州のコミュニティ・カレッジは72の管轄地域郡に106校が存在しており，さらにキャンパスを持たないセンターもかなり存在している。現在大学進学適齢期人口の増加にともないこのキャンパスを持たないセンターの増加が著しいという傾向が見られる。管理運営の形態は，知事によって任命された16人のBoard of Governorsがコミュニティ・カレッジの学校区で調整・管理を行うエージェンシーとして機能している。前述しているように，入学に際しては，高校卒業者もしくは18才以上の市民に対してはオープンアドミッションを原則としている。1998年には150万人が履修登録した。コミュニティ・カレッジでは大学前期課程に相当する教育課程及び職業に関連したプログラム，補習教育，市民教育，英語を母国語としない学生への語学教育等を提供している。学位授与に関しては，準学士号ならびに多岐にわたる職業関連分野での技術修了証を授与している。

1－2. カリフォルニア州立大学システム

カリフォルニア州立大学は，22校のキャンパスと6つのオフキャンパスセンターから成り立っている。カリフォルニア州立大学システムは，知事に任命された24人の理事によって統治されている。高校を直接卒業してきた新入生の入学に関しては，高校時代の成績の上位33％までが，マスタープランによって入学が保証されている。1998年には35万人が履修登録した。カリフォルニア州立大学は，リベラルアーツとサイエンス系，あるいは応用系の学士課程ならびに修士課程を提供している。博士課程に関しては，カリフォルニア大学群および私立大学との提携によって博士課程の設置も可能となっている。

1－3. カリフォルニア大学システム

カリフォルニア大学システムは8校と医学分野のみを持つ1校および多数の研究施設から成り立つ研究大学である。カリフォルニア大学は，州法によってPublic Trustの資格を与えられ，26人の理事会メンバーによって統治されている。理事会メンバーのうち18人は知事によって任命される。カリフォルニア州の高校卒業生の上位12.5％がカリフォルニア大学への入学資格があるとマスタープランによって定められている。1998年には，17万4千人が履修登録した。研究大学として，アメリカ全土の研究をリードするばかりでなく，多くの専門職を養成するプロフェッショナルスクール，そして充実した学士課程を併せ持つ総合大学である。授与学位は学士

号，修士号，プロフェッショナル修士号，博士号となっている。

上記の公立高等教育機関以外に，21万人以上が学んでいる75校の4年制・2年制の私立高等教育機関がカリフォルニア州には存在している。カリフォルニア州では，公立高等教育機関への入学選抜政策もマスタープランによって，高校時代の成績により決定されているのは前述したとおりである。しかし，一方でCC，CSU，UC間内での学生の編入・転学機会をマスタープランが明文化し保証することにより，学生の学籍上での上昇移動も可能にしてきた。これがカリフォルニア州の公立高等教育機関における編入・転学制度である。マスタープランは1960年以来継続的に改正に向けての努力がなされている。次節ではこのマスタープランによって明文化されている州内公立高等教育機関内での編入・転学制度について概観してみることにしたい。

2．カリフォルニア州におけるアーティキュレーション　— 編入・転学制度 —

2－1．マスタープランの改定とその背景

カリフォルニア州の単位互換制度，より正確にいえばアーティキュレーションと呼ばれる編入・転学制度は1960年のマスタープランによってその骨格が制定され実施されてきたが，1988年のマスタープラン検討委員会の提案にもとづき1991年に改定がなされた。その主な法律上の改定点を以下に列挙してみる。

・コミュニティ・カレッジからカリフォルニア大学，州立カリフォルニア大学へのアーティキュレーション過程の円滑化を目指しての共通一般教育科目の開発と実施
・公立高等教育システム間における連携の強化及びアーティキュレーション・プログラムの開発と実施を管理する運営委員会の制定
・コミュティカレッジにおけるアーティキュレーション促進プログラム（編入・転学センター，特別カウンセリング，事務調整等）の常設等の義務化
・カリフォルニア大学，州立カリフォルニア大学におけるコミュニティ・カレッジからの編入・転学生支援プログラムの精緻化
・コミュニティ・カレッジにおけるマイノリティ学生へのアーティキュレーション・プログラムへの支援体制の強化
・州立大学における学部学生比率（upper division 対 lower division）に関する数値目標の維持（60％対40％）
・カリフォルニア大学，州立カリフォルニア大学，コミュニティ・カレッジにおけるアーティキュレーション年次報告書の発行の実施

上記のような改正が実施された背景には，1960年のマスタープラン制定以来堅持されてきたコミュニティ・カレッジからカリフォルニア大学，州立カリフォルニア大学への編入率が近年低下してきたという事実がある。例えば，1994～95年度以来，コミュニティ・カレッジからカ

リフォルニア大学，州立カリフォルニア大学システムへの編入学生は3500人，率にして6％の低下率を示してきた。こうした低下現象に影響を及ぼした第一の要因としては，カリフォルニア大学，州立カリフォルニア大学システムにおける全体的により厳しく設定された入学政策が挙げられる。州立カリフォルニア大学システムは，1年生2年生の下級学年に相当するコミュニティ・カレッジからの優れた編入生を従来比較的柔軟に受け入れてきたが，近年上級学年での編入にシフトしたこと，カリフォルニア大学システムでは1年生全体に対する入学基準が上昇した結果，より厳しくなった入学基準がコミュニティ・カレッジからの編入希望学生にも適用されたことが具体例としてあげられる。

さらに長期間継続した州の経済不況とそれに続く高等教育への予算の削減によって，アーティキュレーション担当部署での専門職と予算の削減がみられたこと，州民としての資格のある学生に対する学費の値上げとグラントベースから学生ローンへの移行という奨学金政策の変更もコミュニティ・カレッジからの編入学生が減少する重要な要因となったとされている。

州政府は，こうした編入率低下が，マスタープラン以来堅持してきた公立高等教育への進学機会の保証という目標を阻害するという危機感を抱き，上記のような改正を1991年に実施したのであった。

さて，上記の改定項目のうち，画期的な項目は第1番目の共通一般教育科目の開発と実施に関する項目であると考えられる。この一般教育カリキュラムはIGETC（Intersegmental General Education Transfer Curriculum）と呼ばれる編入希望学生のための一般教育カリキュラムのことであり，IGETCはカリフォルニア大学あるいは州立カリフォルニア大学への編入を目指しているコミュニティ・カレッジ編入課程在籍学生の編入を円滑化するために，1991年のマスタープランの改正に伴って導入されたものである。次節ではIGETCの意味について概観してみることにする。

2－2. IGETCの基本概念

一般教育共通カリキュラムと言っても，公立高等教育機関内での共通一般教育カリキュラムが開発・導入されているというわけではなく，むしろIGETCカリキュラムの基本は，IGETCとして認定されている一般教育科目をコミュニティ・カレッジで履修した編入希望学生が4年制大学へ編入した際に，そのIGETC科目の単位互換が保証されるシステムと考えたほうが妥当である。IGETC制度が導入される以前には，コミュニティ・カレッジから州立大学への編入学生が編入後にコミュニティ・カレッジで履修した一般教育科目の単位が認定されないという事態がしばしば起こっていた。こうしたトラブルを避けるために導入されたのがこのIGETCである。

UC，CSUいずれのキャンパスにおいても各学科，専攻が必修としている下級学年における一般教育は異なっているため，編入学科，専攻が確定している編入希望学生は本来は各学科，専攻が要件としている一般教育科目をカウンセラーと相談のうえ履修する必要がある一方で，以下のような場合にはIGETCは有効な制度であると評価できよう。

IGETCに相当する一般教育科目は，カリフォルニア大学，州立カリフォルニア大学およびコ

ミュニティ・カレッジの大学評議会によって承認される。IGETCは各大学間でのアーティキュレーションというよりはむしろ4年制高等教育機関全体でのアーティキュレーションに際しての一般教育科目の認定に際しての共通理解の確認として意義があると同時に，4年制大学への編入を希望していながら学科・専攻コースが未確定であるコミュニティ・カレッジ学生にとって利益となるシステムとして評価されている。すなわち，IGETCは編入する際に最低限必須であるとされている一般教育科目を定めている制度であるため，専攻コースが未決定の学生にとっても履修した一般教育科目の単位認定が保証されるシステムであるからである。しかし，必修科目等の要件が厳しく定められている物理学，工学，自然科学分野においてはIGETC科目の単位認定が認められない場合もあるため，この三分野への編入を希望する学生はカウンセラーとの綿密な編入計画の実施が不可欠となっている。

IGETCを履修する選択をした学生は編入の実施までに必ずIGETCに明記されている科目を全て履修し終えていなければならないという条件が付帯する。履修し終えていない場合には編入後にカリフォルニア大学もしくは州立カリフォルニア大学が要求する一般教育科目を履修しなければならない。

Advanced Placement Test（AP）の科目テストの成績はIGETC科目として単位を認定することも出来る。この場合にはAPテストとIGETC科目の互換性に関して各コミュニティ・カレッジの基準に照らし合わせる必要性があるがかなりのIGETC科目はAPテストを通じて単位を修得することも可能である。

さらに，IGETC科目は必ずしも同じコミュニティ・カレッジのキャンパスで履修する必要はなく，カリフォルニアにあるいずれのコミュニティ・カレッジで履修することが可能となっている。この点にこそ共通一般教育カリキュラムの特徴があるといえよう。

表１　IGETC分野と必修単位

分野	必修科目	必修単位
１．英語コミュニケーション 英作文一科目と批判的思考に関する英作文一科目　＊州立カリフォルニア大学への編入希望学生はオーラルコミュニケーションも履修しなければならない。	2科目*	6（セメスター単位） 8～10（クォーター単位）
２．数学概念と数的理論付け	1科目	3（セメスター単位） 4～5（クォーター単位）
３．芸術と人文 3科目は少なくとも芸術分野から1科目，人文分野から1科目履修すること	3科目	9（セメスター単位） 12～15（クォーター単位）

4．社会・行動科学分野 3科目は少なくとも2分野から履修するか，学際分野で関連性がなければならない。	3科目	9（セメスター単位） 12～15（クォーター単位）
5．物理科学および生物科学 物理科学より1科目，生物科学より1科目，そのうち1つは実験	2科目	7～9（セメスター単位） 9～12（クォーター単位）
英語以外の外国語* ＊高校過程を通じて2年間継続した外国語を履修していることがプロフィシエンシーと定義される。州立カリフォルニア大学への編入希望学生には要求されていない。	流暢であること	流暢であること

Source: University of California. (2000). *Answers for Transfers. 2001/2002*. Oakland: University of California. p.22より作成

2－3. アーティキュレーション・システムの実際

IGETCはいわばコミュニティ・カレッジとUC，CSUとの間での一般教育に関する共通の必修科目のリストといえるカリキュラムである。一方で編入・転学を前提とした単位の認定，アーティキュレーションはコミュニティ・カレッジとUC，CSU等の4年制高等教育機関，UC，CSU内，UC，CSUと私立の高等教育機関内，私立の高等教育機関内，さらにはUCあるいはCSUの各キャンパス内での移動に関してという様々なケースが考えられる。このような多様な高等教育機関内での学生の移動を想定した上でのアーティキュレーションには以下のような合意書（アグリーメント）を取り交すことが前提となっている。送り手機関（sending institution）と受け手機関（receiving institution）間の合意書には以下の4種類の合意書が交わされていなければならない。（資料1を参照）

1. Courses Accepted for Baccalaureate Credit
2. General Education － Breadth Agreement
3. Course to Course Agreement
4. Lower Division Major Preparation Agreement

資料1

Matrix of Articulation

<table>
<tr><th rowspan="2">Type of Agreements</th><th colspan="3">RECEIVING INSTITUTIONS</th></tr>
<tr><th>California State University</th><th>University of California</th><th>Independent Colleges and Universities</th></tr>
<tr><td>Transferable Course Agreements</td><td>Developed by institutions in compliance with the CSU Executive Order 167. (Baccalaureate List)</td><td>Developed by the UC Office of the President for each community College. (Transferable Course Agreement)</td><td>Developed by some independent colleges and universities with community colleges.</td></tr>
<tr><td rowspan="2">General Education Breadth Agreements</td><td>Developed by institutions in compliance with CSU Executive Orders 405 and 595.</td><td>Campus/College Specific
Developed between institutions by each UC campus.</td><td rowspan="2">Developed by some independent colleges and universities with community colleges.</td></tr>
<tr><td colspan="2">IGETC
Developed by the Academic Senates of the UC, CSU, and CCC.</td></tr>
<tr><td>Course-to-Course Agreements</td><td>Developed between institutions through the CSU campus Articulation Officer.</td><td>Developed between institutions by each UC campus through the Articulation Officer.</td><td>Developed by some independent colleges and universities.</td></tr>
<tr><td>Major Preparation Agreements</td><td>Developed between institutions through the CSU campus Articulation Officer.</td><td>Developed between institutions by each UC campus through the Articulation Officer.</td><td>Developed by some independent colleges and universities.</td></tr>
</table>

第一の学士号取得に必要な単位に関する科目に関する合意書（Transferable Course Agreements 略してTCA）は，学士レベルにおける科目の単位の互換に関する認定条項を定めたもので，受け手機関となる高等教育機関が必修科目に関する単位と選択科目に関する単位をどのように認定するかが規定されている。表2（Appendix A）はコミュニティ・カレッジと全UCキャンパスにおける各領域における科目との単位互換に関する合意書の例である。この表では文化人類学を例とすると，単位が互換される文化人類学の科目のみがリスト上に掲載されている。さらに科目は付与されているナンバーによって科目の難易度がある程度見分けがつくように分類されている。セメスターユニットの欄には，単位が互換される際の認定単位数が表示されている。

表2

Appendix A U.C. Transferable Course Agreement

UCOP Transfer Course Agreement
American River College
94-95

\# INDICATES NEW COURSES OR CHANGES FOR 94-95

	Course	Title	IGETC Area	Semester Units	
		—— ACCOUNTANCY ——			
	See "Accounting"				
		—— ACCOUNTING ——			
	ACCT 1A	Financial Accounting		4	
	ACCT 1B	Managerial Accounting		4	
		—— ANTHROPOLOGY ——			
	ANTH 1	Physical Anthropology	5G	3	
	ANTH 2	Cultural Anthropology	4A	3	
#	ANTH 3	Introduction to Archaeology and World Prehistory	4A	3	
	ANTH 11	Physical Anthropology Laboratory	5H	1	(Lab)
	ANTH 12	Magic, Witchcraft and Religion		3	
	ANTH 13	Cultures in Focus	4A	3	
	ANTH 40	Sampler: Current Issues in Anthropology		1-3 ea	(See INDP ST)

		APPAREL DESIGN AND MERCHANDISING			
	(page 132)				
	APP DES M 20	Textiles		3	
	APP DES M 37	Vintage Costuming		1 ea	(Same as: TH ART 37)
		ART			
#+	ART 3	Art: Stone Age through Middle Ages	3A	3	
#*	ART 3A	Art History of the Non-Western World	3A	3	
#*	ART 3AH	Art History of Non-Western World Honors		1	(Not in catalog)
#+	ART 3H	Art: Stone Age Through the Middle Age Honors		1	
#o	ART 4	Renaissance Tradition in Art	3A	3	
#o	ART 4H	Renaissance Traditions in Art, Honors		1	(Not in catalog)
#**	ART 5	Modern Art	3A	3	

+ #3 and 3H combined: maximum credit, one course
* #3A and 3AH combined: maximum credit, one course
o #4 and 4H combined: maximum credit, one course
** #5 and 5A combined: maximum credit, one course

This agreement lists courses transferable for unit credit at all UC campuses. It is based on information from the 1994-95 catalog, and is valid until the next update.

Source: California Public and Independent Colleges and Universities. (1995). *Handbook of California Articulation Policies and Procedures.* p.50

第二の一般教育に関する合意書は，送り手機関においてあらかじめ履修しておくべき一般教育科目に関する合意書である。前述したIGETC科目はこの合意書に包含されている。

第三の科目と科目に関する合意書は，各送り手機関と受け手機関との間で交わされる文書である。表3（Appendix J）に示しているように各機関によって科目の名称が異なっている場合に，送り手機関の科目が受け手機関のどの科目に相当し，単位互換が認定されているかいないかが明記されている文書である。

表3

Appendix J

Example Format of a Course-to-Course Articulation Agreement

Course-to-Course Articulation Agreement Between

(Name of Campus)
and
(Name of Campus)
(Date)

(Name of Campus) Course Number	CAN Qualified Course	(Name of Campus) Comparable Course Number	Date Articulated
Anthropology			
Anthro 1	Anth 2	Anthro 1	2-15-95
Anthro 1A	-----------	No Equivalency	2-15-95
Anthro 2	Anth 4	Anthro	2-15-95

Art			
Art 1A	Art 2	Art 3	8-16-95
Art 1B	Art 4	Art 4	8-16-95
Art 20B	Art 8	Art 11A or 12a	8-16-95
Art 20B	-----------	Art 11B or 12B	8-16-95
Biological Science			
Bio Sci 10	Biol 2	Bio. 1A	2-6-95
Bio Sci 11	Biol 4	Bio. 3	2-6-95

(Continued listing in alphabetical order)

Approved: (Signature) Articulation Officer Receiving Campus Date

(Signature) Articulation Officer Sending Campus Date

Source: California Public and Independent Colleges and Universities. (1995). *Handbook of California Articulation Policies and Procedures*. p.72

第四の下級学年の専攻準備に関する合意書は，送り手機関で履修している各専攻分野での準備科目が受け手機関でのどの専攻準備科目に相当するかが明記されている文書である。これも各機関の各学科あるいは専攻単位で取り交される文書である。

次にこうした合意書の実質的な役割についてアーティキュレーション過程を通じて考察する。

2－4. カリフォルニア大学システムにおけるアーティキュレーション過程

カリフォルニア大学システムにおけるアーティキュレーション過程を通じてまず作成される合意書はTCAである。TCAはOffice of the President（総長府）に直結した入学と学校に関する関係委員会The Board of Admissions and Relations（略してBOARS）によって作成された学則にしたがって作成される。BOARSはカリフォルニア大学全体の学部入学規則に責任を負っているカリフォルニア大学のファカルティから構成されている評議会に属する委員会である。BOARSは学位取得に際してどの科目の単位が互換可能であるかを認定する。この認定過程を通じての基本原則は，第一に当該科目が各UCキャンパスの下級学年レベルで提供されている科目に，目標，レベル的に比較適応可能かどうか，第二にもし当該科目がいずれのUCキャンパスで提供されている科目に適応されない場合，当該科目が大学学位取得をする際にその目的，全体像，そして内容がふさわしいものであるかどうかという点である。

アーティキュレーションに関しては，全UCキャンパスで提供されている科目を対象に定期的に検討され改定されているため，総長府の目標は毎年TCAを改正することにある。TCAを改正する際の必要書類は，最近の科目が掲載されているコミュニティ・カレッジ側のカタログ(大学案内)および科目の概要[3]である。科目の概要には目的，詳細にわたる内容，当該科目を履修する際に前提となる必修科目名，評価方法，教科書名等の情報が明示されていなければならない。同時にコミュニティ・カレッジにおけるカリキュラム委員会による当該科目認証書類の提出も求められる。

コミュニティ・カレッジ側は単位互換に関する新しい情報，改正されたTCAのコピーおよび単位互換の認定に関するガイドライン等の見なおしに関する情報などを定期的に受理する。UC側の見なおしとTCAの書き換えについては総長府に所属しているアーティキュレーション（単位互換の認定業務・過程を専門とする）職員が担当するが，実際の科目内容の検討については関連科目を担当しているファカルティが担っている。

UC側がコミュニティ・カレッジで提供されている科目の単位互換認定を却下した場合において，コミュニティ・カレッジ側がその結果の再検討を要求する際には，通常コミュニティ・カレッジ側のアーティキュレーション職員は当該科目の前提となる必修科目名，科目の目的，科目内容，評価方法，リーディングリスト等の情報を提出する。その情報に基づいて再度互換性があるかどうかの精査過程を担当するのが，通常は当該科目に精通したファカルティである。以上のような検討・再検討過程を経て作成されたTCAは各コミュニティ・カレッジ，各UCキャンパスの入学と学校関係担当部署に送られ，アーティキュレーションに際しての単位互換認定が滞りなく実施されるように情報の共有がすすめられているのである。

次に，コミュニティ・カレッジがカリキュラムに加えた新科目を単位互換科目として認定するよう申請しているケースを考察してみよう。付録資料2は現在単位互換科目として承認されている科目に関連する新科目の認定に必要な申請書類一式である。

9ページの書式から成るこの申請書類の第1ページ目には科目に関する必要な情報が簡潔に明示されている。2ページ目から4ページまではこの科目を履修する以前に履修すべき必修科目あるいは履修するために必要とされるスキル，そして科目の到達目標が内容，知識面及び学生が獲得すべき技能という3領域に分類されて表示されている。5ページには教授方法，評価方法，そして使用される教科書名が示されており情報が簡潔にまとめられていることがわかる。6～7ページは18週というセメスターの枠のなかでの内容の教授過程を詳述したカレンダー的シラバスと見受けられるが，このカレンダーからは当該科目の知識が体系的に学生が修得できるよう組みたてられていることが読み取れる。8～9ページは学内のカリキュラム委員会で当該科目が大学下級学年の科目として適当であると認証された評価書類となっている。(9ページ目はサインの為省略)

以上のような書類情報をベースにTCAは毎年改定されているのであるが，コミュニティ・カレッジ側が提出する科目関連情報書類が形式的にも内容的にも必要情報が精緻にまとめられていることが特徴である。必要な情報の提供側と受けて側間でミスコミュニケーションが起こらないようにフォーマットを整えることによってこうした情報の共有が可能となると推察できよう。

同時に，アーティキュレーションをスムーズに実行する上で実質的に科目の検討に従事するファカルティと実際にアーティキュレーションの実務を取り仕切る専門職員との連携が重要であろう。ファカルティの役割はアーティキュレーションの認可過程においても教学と質に関連する事項に限定されている。具体的には連携（単位互換）（articulation）科目の検討，連携（単位互換）（articulation）科目の認可，システム間における単位互換が可能なカリキュラムと質の

水準維持に向けての基準の構築等である。

編入・転学してきた学生が編入先の授業内容に学力的に適応できることがアーティキュレーションの最大課題であり，ただ単に編入・転学したという事実だけではアーティキュレーションが円滑に実施されているとはみなされない。ファカルティの役割は編入・転学学生の編入先での適応を視座にいれて科目のアーティキュレーションを吟味することにあると考えられる。

一方，ファカルティと連携して実際に業務を円滑に進める役割を担っているのがアーティキュレーション職員である。アーティキュレーションの実施においては，カリフォルニア州の公立高等教育機関ならびに私立高等教育機関との綿密な打ち合わせと連携，そして情報の伝達が不可欠であるため，アーティキュレーション職員には業務に関する卓越した知識，強力なアカデミックな背景とともに調整，交渉能力ならびに高度なコミュニュケーション技能が要求されている。具体的には

— 一連の合意書を実質的に作り上げシステムとして機能させること，
— ファカルティならびに教学部門へのコンサルタント業務をおこない，必要情報を提供すること，
— 異なる高等教育機関との連携と調整ならびにカリキュラムの変更に関する情報の更新，
— ファカルティへの業務上その他のアドバイス，
— 単位互換，連携に関するデータの収集と情報の整理と統合，
— ファカルティとの協力により，より精緻な連携システムの構築，
— 一般教育，カリキュラム，教学に関する学則等の委員会への参加等

が主なアーティキュレーション職員の業務内容である。いわば異なる高等教育機関間での実質的なアーティキュレーションに関わる内容は全てアーティキュレーション職員が担っているといっても過言ではないといえよう。

アメリカの高等教育機関では，科目名の変更あるいはある科目内容が頻繁に変更するという事態がごく頻繁に発生する。これらはファカルティが情勢あるいは時代のニーズに合わせて内容を変更するということが，しばしばイノベーションとして前向きに捉えられているという背景に関連していると考えられる。担当ファカルティが科目名の変更，あるいは内容の変更を希望した場合には，変更希望をキャンパス内で構成されているカリキュラム委員会に提出し，変更を諮る。変更希望が認められた場合，アーティキュレーション職員はその変更内容にしたがって情報の更新と高等教育機関内でのアーティキュレーションの調整業務を迅速におこなわなければならない。

このようにアーティキュレーション職員の業務は複雑でかなりの専門性を要するため，アーティキュレーション職員には教育に関する専門職学位を取得していることが望ましいとされている。例として，コミュニティ・カレッジにおけるアーティキュレーション職員は，編入・転学を希望する学生へのカウンセラーがアーティキュレーション業務を兼ねている場合が多く，この場合には少なくとも学生サービスあるいは学生への教学カウンセリングの修士号以上を取得していることが求められている。カリフォルニア大学アーバイン校でのアーティキュレーシ

ョン・ディレクターを例に挙げると，アーバイン校全体の学部アドミッションのディレクターを兼任し，全学のアドミッションとアーテキュレーション業務の全責任を負っている教育学博士号を取得しているアドミニストレーターとしてのプロフェッショナルである。

2－5. アーティキュレーション支援システム

アーティキュレーションは異なる高等教育機関間での連携が前提となるため，アーティキュレーション関係者はカリフォルニア州の公立高等教育機関全体をカバーするようなデータベースの構築が不可欠であるとの認識を抱いていた。そうした要望に応えて構築された支援システムがASSISTと呼ばれるカリフォルニアにおける全公立高等教育機関のアーテキュレーションに関する情報からなるデータベースである。

ASSIST（Articulation System Stimulating Interinstitutional Student Transfer）は，主に4年制大学への編入・転学を希望するコミュニティ・カレッジ学生が履修している科目がどこの大学に互換可能どうかを情報として入手し，さらに編入希望先の各大学の専攻が課している必修科目計画を効率的にプラニングすることを目的として，1985年にプロジェクトチームが発足した。年々そのデータベースへの情報量は豊富になり内容も改善され現在に至っている。アーティキュレーションに関するASSIST情報の更新はアーティキュレーション職員が責任を負っており，日々更新されているため，学生は最新の情報をASSIST[4]から入手することが可能である。現在107校のコミュニティ・カレッジ，CSU 22校，UC 8校で開講されている科目とそのアーティキュレーションに関する情報をASSISTは網羅している。

ASSISTは，カリフォルニアレジスレーチャー[5]から直接資金を提供されており，2000～2001年の年間予算は1,485,292ドルである。運営組織は，図1に示しているように，コミュニティ・カレッジ，CSU，UCからの代表，およびCPEC（California Postsecondary Education Commission）すなわちカリフォルニア中等後教育委員会からの代表から構成されている18人からなるASSIST理事会によって運営されている。カリフォルニアの公立高等教育機関におけるアーティ

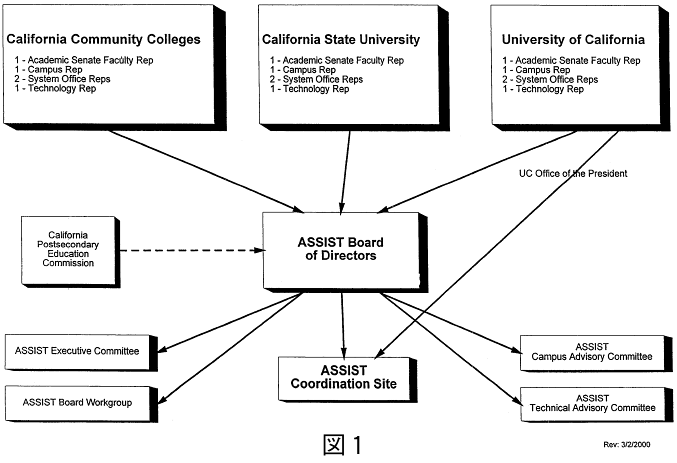

図1

キュレーション政策はUC　Office of the President（総長府）が策定するため，ASSIST理事会におけるUC側の発言権が他の公立高等教育機関よりも強くなっている。

実際には，ASSISTのソフト上の開発，メンテナンスはASSIST Coordination Siteが行っており年間予算のほとんどはこのASSIST Coordination Siteの運営費として使用されている。ASSISTの構築により学生，アーティキュレーション職員，およびファカルティも最新情報の入手と効率的にアーティキュレーション計画の策定が可能になったと評価できよう。

他のアーテキュレーション支援システムにCAN（The California Articulation Numbering system）[6]と呼ばれる科目番号の共通化がある。この共通番号のシステム化は，コミュニティ・カレッジとCSUキャンパス間のみで実施されており，UCキャンパスは当該プロジェクトに参加していない。このシステムの基本原理は例えば，あるコミュニティ・カレッジが4校のCSUキャンパスと科目の互換に関する合意書を取り交わし，さらにそのCSUキャンパスの一校が別のコミュニティ・カレッジと同一科目の互換に関する合意書を取り交わしていた場合，関与しているキャンパスで同科目をCANで始まる共通番号で表示するというものである。各キャンパスで使用されている科目名称も同時に表示されており，学生は共通番号と各科目名称を参照することにより，どのCSUキャンパスとのアーティキュレーションが可能であるか否かが認識できるようになっている。

ASSISTおよびCANの導入により，それ以前では困難であった遠方のキャンパス情報の入手が容易になり，その結果学生のアーティキュレーションの選択幅が広がったことも一つの効果であるといえよう。

3．編入・転学制度の意義と課題

以上見てきたように，カリフォルニア州の公立高等教育機関においてはアーテキュレーションと呼ばれる単位互換が行われている。このアーティキュレーションは主にコミュニティ・カレッジから4年制公立高等教育機関への機会の拡大という目的のために実施されており，カリフォルニア州のマスタープランによってその骨格が定められ，4種類の合意書がアーテキュレーションを実施する高等教育機関間で取り交わされていることが前提となっている。4年制高等教育機関あるいは私立高等教育機関との間のアーティキュレーションもあるが，この場合は個別に対処する形式となっている。

2000年の実績においてはUC全体で11000人の編入・転学学生をコミュニティ・カレッジから上級学年に受け入れ，CSU全体では45000人を受け入れた。CPECは2005年にはUC全体で16000人，CSU全体では60000人の編入・転学学生を受け入れるであろうと予測している。UC，CSUの公立高等教育機関にかかる授業料と比較した場合のコミュニティ・カレッジの授業料の安価さが低収入家庭への財政負担軽減効果をもたらしていること，あるいは高校卒業時点でUC，CSUに入学できるだけの学力，高校での学修が4年制高等教育機関の要件を満たさなかった学生がコミュニティ・カレッジでスタートし上昇移動を実現するシステムがこのアーテキュレー

ションの基本原則である。

アーティキュレーションを促進するために様々な制度上の改善がおこなわれてきたのは，IGETCやASSISTの開発に見られるとおりである。IGETCは，コミュニティ・カレッジにおける一般教育をいずれのキャンパスで履修しても単位として認定するという点において，単位累積加算のひとつの形態としても意義があるだけでなく，該当する一般教育内容の向上と内容の標準化を図るという点でも価値があると考えられる。アーティキュレーションの過程を通じて新たに科目が認定されるための，科目のレビュー評価はかなり厳密に実施されている。このような評価に値するような，授業内容の設計，教授法の改善，学生が習得できるような技能の明示，そして科目の連続性などが厳密に評価されることから，当然コミュニティ・カレッジでの教育力は向上するという利点があろう。我が国では単位累積加算制度あるいは単位互換制度を構築していくうえで，常に懸念として挙げられるのが質の維持という問題がある。カリフォルニア州における公立高等教育機関の種別別機能，もしくは学生の入学時点で要求される高校時代の成績等を鑑みても，コミュニティ・カレッジが下位に位置するのは否定できない。しかし，多くのUC関係者，CSU関係者との面談においてもコミュニティ・カレッジからの編入学生の修了率データを参照しても編入学生に対するネガティブな評価はほとんどみられない。むしろコミュニティ・カレッジの教育力を肯定的に評価する声が目立っている。このような背景には，科目の水準を維持するための明確な目標設定と厳密な評価が実施され，水準に関するガイドラインが厳守されているからだと考えられる。カリフォルニア州のアーティキュレションをめぐってのこうしたガイドラインの策定と教育力の評価については今後の課題としてさらに分析を進めていきたい。

〈参考文献〉

California Postsecondary Education Commission. (1998). *A Master Plan for Higher Education in California, 1960-1975. Commission Report 98-1*. Sacrament: CPEC.

California Postsecondary Education Commission. (2000). *The Condition of Higher Education in California, 2000: A Report on Higher Education in California for the Year 2000.* http://www.cpec.ca.gov.

California Postsecondary Education Commission. *Progress Report on the Community College Transfer Function*. http://www.cpec.ca.gov/CompleteReports/CCCTransfer96-4/AppendixA. asp.

California Postsecondary Education Commission. Factsheet. *New Community College Transfer Students at California Public Universities*. http://www.cpec.ca.gov/FactSheets/FactSheet 2000.

California Public and Independent Colleges and Universities. (1995). *Handbook of California Articulation Policies and Procedures*. Sacramento: California Public and Independent Colleges and Universities.

CAN System Office. (1995). *A Guide for CAN*. Fresono: CAN System Office.

CAN System Office. (1996). *California Articulation Number System:Catalog of Courses*. Fresno: CAN System Office.

Douglass, J. A. (2000). *The California Idea and American Higher Education: 1850 to the 1960 Master Plan*. California: Stanford University Press.

Trujillo, A., Diaz, E. (1999). "Be a Name, Not a Number: The Role of Cultural and Social Capital in the Transfer Process", in *Community Colleges as Cultural Texts: Qualitative Explorations of Organizational and Student Culture*, eds by Shaw, K. M., Valadex, J. R., Rhoads, R. A. New York: State University New York Press.

Office of Admission and Relations with Schools, University of California, Irvine. (2000). *Articulation Guide*. Irvine: UC, Irvine.

Office of the President, University of California. (2000). *Community College Transfer*. Oakland: University of California.

University of California. (2000). *Answers for Transfers. 2001/2002*. Oakland: University of California.

注

[1] 本稿ではカリフォルニア州高等教育機関で実施されているアーティキュレーションを単位移動・互換制度として扱うことにする。

[2] California Postsecondary Education Commission, (1998), *A Master Plan for Higher Education in California, 1960-1975. Commission Report 98-1* を参照した。

[3] 科目概要を提出する場合は，新追加科目あるいは重大な内容などの変更があった場合に限られている。

[4] ASSISTのサイトはwww.assist.org

[5] カリフォルニア州の立法・行政府のことであるが，日本語での適語がないためレジスレーチャーとする。

[6] CANのサイトはwww.cansystem.org

LOS ANGELES COMMUNITY COLLEGE DISTRICT
Division of Educational Services
Office of Instructional Services

DISTRICT ACADEMIC SENATE COURSE OUTLINE OF RECORD

1. COLLEGE: *Pierce*

2. COURSE STATUS:

   A. ☐ New Course ☒ Addition of Existing Course ☐ Revision of Existing Course
   ☐ Distance Education Course

   B. Effective Semester/Year *Spring 2000* Revised/Updated (date)

3. DESIGNATION: ☒ Associate Degree Applicable ☐ Non-Associate Degree Applicable

4. COURSE INFORMATION:

   A. Subject Code: *722* TOP Code: *1509.00* CAN Number

   B. Subject Title and Number (not to exceed 40 spaces): ***Philosophy 5***

   C. Course Title (not to exceed 40 spaces): ***Critical Thinking and Composition***

   D. Units *3* hours/wk: lecture *3*; hours/wk: laboratory *0* Total hours/wk *3*

   E. Repetition(s): *0*

5. DESCRIPTION: As it will appear in the college catalog. (Not to exceed 60 words)

   This course is a development of critical thinking skills necessary for evaluation and formulation of argumentative essays, and practice in applying these skills. Critical writing is the focus of this course.

6. TRANSFER STATUS: (Articulation)

   - University of California Credit: ☒ Requested ☐ Approved Date:
   - California State University Credit: ☒ Requested ☐ Approved Date:

7. PREREQUISITE(S): Approval Date

	Subject	Number	Course Title	Units
1.	*English*	*101*	*College Reading and Composition I*	*3*
2.				
3.				

8. COREQUISITE(S): *none* Approval Date

	Subject	Number	Course Title	Units
1.				
2.				
3.				

9. RECOMMENDED: *none*. Approval Date

	Subject	Number	Course Title	Units
1.				
2.				
3.				

10. ENTRY SKILLS (Required for courses with prerequisites)

Content Knowledge – Upon entering this course the student will have an understanding of, or be able to apply, the following principles and concepts:

A. ***Read at the college level and identify thesis and supporting points;***
B. ***Distinguish between fact and fiction;***
C. ***Identify premises, conclusions and inferences;***
D. ***Demonstrate the ability to write in an objective mode;***
E. ***Write at a level that is of interest to a college audience;***
F. ***Write with clear control of unity, order, and coherence;***

Exit Skills of the prerequisite course:

A. ***The students will be able to compose successful responses to assigned topics, both in-class in a controlled situation and out of class***
B. ***Their written work shall state a clear thesis which is supported with factual evidence and appropriate illustrations and examples. The thesis should be appropriate for the essay or research paper assigned, nether too broad nor too narrow in scope, and the paper should be adequately developed.***
C. ***The students shall demonstrate orally and in writing their abilities to think critically and to discuss dispassionately college level ideas drawn from the readings assigned***
D. ***Demonstrate mastery of the skills necessary to complete a research paper of 1500-2500 words on a college level topic;***
E. ***Be able to analyze and critically evaluate the rhetorical modes of the works encountered during the semester, analyze syntax, and conduct research, including the use of scholarly periodicals.***

11. COURSE OBJECTIVES

Content Knowledge – Upon completion of this course the student will have an understanding of, or be able to apply, the following principles and concepts:

A. ***Reading - demonstrate ability to read college-level expository essays by identifying the thesis and the primary supporting points, by evaluating the quality of the details and argument offered;***
B. ***Critical Thinking - ability to avoid his or her own thinking and writing and is able to detect in the writing of others the basic logical fallacies; distinguish among fact, judgement, opinion, and assumptions; identify premises, conclusions, and inferences in response o a given essay or proposition, will demonstrate the ability to discern, question, and evaluate the thesis itself and the proffered supporting facts or arguments;***
C. ***Writing - the ability to write a competent 450-500 word essay in one hour; write 7000-8000 words over the course of the semester; frame especially comprehensive theses sentences; demonstrate the ability to write in an objective mode on topics at a level that is of interest to a college audience, that is, the ideas are above are above the level of platitudes, are not obvious to the college audience, and generally are academic topics; the ability to think and write in the standard rhetorical modes; reveal, according to the type and frequency of detail or example, a knowledge of what constitutes adequate support for various audiences; write with clear control of unity, order,***

CONTENT REVIEW VALIDATION MATRIX

Prerequisite Course Exit Skills

CourseTitle and Number: *English 101 - College Reading and Composition I*

Target Course

Entry Skills

Course Title And Number:

Philosophy 5

Critical Thinking and Composition

	Skill #1	Skill #2	Skill #3	Skill #4	Skill #5	Skill #6	Skill 7	Skill #8	Skill #9	Skill #10
Skill #1	☐	☐	☐	☐	☒	☐	☐	☐	☐	☐
Skill #2	☐	☐	☐	☐	☒	☐	☐	☐	☐	☐
Skill #3	☐	☐	☐	☐	☒	☐	☐	☐	☐	☐
Skill #4	☒	☒	☒	☒	☐	☐	☐	☐	☐	☐
Skill #5	☐	☒	☒	☒	☐	☐	☐	☐	☐	☐
Skill #6	☒	☒	☒	☒	☐	☐	☐	☐	☐	☐
Skill #7	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
Skill #8	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
Skill #9	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
Skill #10	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐

12. SCANS Competencies (Recommended for all courses; required for all Vocational Education courses) Indicates the SCANS competencies developed in this course:

Resources (identifies, organizes, plans and allocates resources)
A. ☐Time B. ☐ Money C. ☐Material and Facilities
D. ☐Human Resources

Information (acquires and uses informatio
A. ☒Acquires/evaluates B. ☒Organizes/Maintains
C. ☒Interprets/ communicates D. ☐Uses computers

Technology (works with a variety of technologies)
A. ☐Selects B. ☐Applies to tasks
C. ☐Maintains and troubleshoots equipment

Thinking Skills
A. ☒Creative Thinking B. ☐Decision Making
C. ☐Problem Solving D. ☒Symbolic Thinking
E. ☒Application of learning techniques F. ☒Reasoning

Interpersonal (works with others)
A. ☐Serves as team member B. ☐Teaches others
C. ☐Serves clients/ customers D. ☐Exercises leadership
E. ☐Negotiates F. ☐Works with diversity

Systems (understands complex inter-relationships)
A. ☐Understands systems B. ☐Monitors/corrects systems
C. ☐Improves/designs systems

Fundamentals
A. ☒ Reading B. ☒Writing C. ☐Mathematics
D. ☒Listening E. ☐Speaking

Personal Qualities
A. ☒Responsibility B. ☒Self Esteem C. ☒Sociability
D. ☒Self Management E. ☒Integrity

13. ASSIGNMENTS THAT DEVELOP CRITICAL THINKING
Check the Student activities involved in each of the Critical Thinking Forms

STUDENT ACTIVITIES	writing a research paper	Solving computational problems	conducting an experiment/ survey	preparing/ presenting a talk or dramatic part	participating in a field trip	other (specify)	other (specify)
Critical Thinking Forms							
Analyzing	☒	☐	☐	☐	☐	☐	☐
Deducing valid conclusions	☒	☐	☐	☐	☐	☐	☐
Identifying reliable conclusions	☒	☐	☐	☐	☐	☐	☐
Identifying, anticipating or posing problems	☒	☐	☐	☐	☐	☐	☐
Synthesizing	☒	☐	☐	☐	☐	☐	☐
Comparing and contrasting	☒	☐	☐	☐	☐	☐	☐
Justifying	☒	☐	☐	☐	☐	☐	☐
Applying principles	☒	☐	☐	☐	☐	☐	☐
Solving problems	☒	☐	☐	☐	☐	☐	☐
Other(describe):	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
Comments:							

14. INSTRUCTIONAL MODES

Indicate the instructional modes that may be used in meeting the objective of this course.

- ☒ Lecture
- ☐ Lecture/Laboratory
- ☐ Demonstration
- ☐ one-on-one Conference
- ☐ Work Experience
- ☐ Audio Visual
- ☐ Field Experience
- ☐ Small Group Experience
- ☐ Collaboration
- ☒ Lecture/Discussion
- ☐ Laboratory
- ☐ Seminar
- ☐ Oral Drills
- ☐ Computer Interactive Assignment
- ☐ Guest Speakers
- ☐ Independent/Directed Studies
- ☐ Dialog
- ☐ Other (specify):

15. EVALUATION METHODS

Indicate the methods that may be used to determine the student's final grade which are consistent with the course objectives, content and scope of the course. *(Note: Title 5, section 55002 (a)(2)(A) requires that evaluation must be "at least in part, by means of essays, or, in courses where the curriculum committee deems them to be appropriate, by problem-solving exercises or skills demonstrations by students.")*

- ☐ Standardized Tests
- ☐ Observation Record of Student Performance
- ☒ Essays/Essay Tests
- ☐ Quizzes, Unit Tests, Midterms
- ☐ Laboratory Reports
- ☒ Term Papers, Projects, Reports
- ☐ Problem-Solving Exercises
- ☐ Criterion Reference Tests
- ☐ Homework
- ☒ Written Compositions
- ☐ Oral Presentations
- ☐ Class Participation
- ☐ Skills Demonstration
- ☒ Final Exam

16. TEXTBOOK(S):

List representative* publications, non-print media, software, recommended readings including those materials to be put in the Library/LRC. *Refer to syllabus for current textbook and materials. (Use additional pages if necessary)

Authors	Titles	Publishers	Edition/Dates
Howard Kahane	Logic and Contemporary Rhetoric	Wadsworth	6th
Clark McKowen	Thinking about Thinking	Kaufman, Inc	1986
Zachery Seech	Writing Philosophy Papers	Wadsworth	1997

Non-print media, software and recommended readings:

none

17. SUPPLIES:

List materials and supplies that students may be required to purchase or use for this course:

notebook for dialectic journal

18. COURSE CONTENT:

In order to assist with the application of this course by faculty and/or with articulation activities with other institutions, please list major areas of course content using an 18-week semester format.

Total Time: 18 weeks

Time Allocated	Topics or Activities (Please be detailed and descriptive. Use additional pages if necessary)
week 1	*Overview of critical thinking and reasoning* *a. What is an argument?* *b. Where and how do you find an argument?* *c. What is the difference between an argument and an explanation?* *d. Why are arguments important?*
week 2-4	*Writing sound arguments, persuasive essays, causal analyses, comparison/contrast, explication, evaluation, and interpretations* *The anatomy of arguments* *a. Standardizing an argument* *b. Colloquial writing and starnardized form* *c. Strategies for standardizing argument* *d. Details about premises* *e. Details about conclusions* *f. Reasoning from premises to conclusions* *g. Exposing arguments, evaluating, and writing arguments;*
week 5	*Deductive validity and soundness* *a. What is a valid argument?* *b. What is a sound argument?* *c. Writing valid and sound arguments*
week 6-9	*Using informal writing strategies (reader response journals, free-writing, imaginative dialogue) to deepen and clarify personal reactions to materials read and evaluated.* *Logic and language* *a. Definition* *b. Meaning* *c. Connotation* *d. Denotation* *e. Ambiguity* *f. Vagueness* *g. Complete sentences* *h. Agreement between parts of a sentence* *i. Misplaced sentences* *j. Parallelism*
week 10-12	*Using informal writing strategies as well as brainstorming techniques to develop and refine thinking for incorporation into extended analytic and argumentative essays* *Criteria for cogent reasoning and informal fallacies* *a. Deductive relations* *b. Four categorical forms* *c. Natural language and categorical form* *d. Venn diagrams* *e. Rules of inference* *f. Square of opposition* *g. The categorical syllogism* *h. Applying categorical logic* *MIDTERM: write a competent 450-500 word essay in one hour*
week 13-14	*Synthesizing ideas, facts, data from multiple reading sources in conventional academic research formats* *Induction* *a. Empirical generalization* *b. Causal claims* *c. Inductive argument*

	d. Statistical reasoning *e. Correlations and causation* *f. Common fallacies in inductive arguments*
week 15-16	*Evaluating sources of information* *a. Reading for understanding* *b. Reading for appraisal* *c. Developing an outline for your paper*
week 17-18	*Peer editing and reconstruction of final paper* *Creating arguments and theories* *a. Systemic thought* *b. Thesis* *c. Research* *1. Citing books* *2. Citing articles* *3. Research and subsequent references to books and articles* *FINAL EXAM*
	Critical Thinking and Composition ***Writing component: instruction focused on critical thinking and writing includes: stressing the connection between thinking, reading, and writing, and the use of each as reinforcement for the other; attending to the diversity in subject matter, cultural perspective and period, structure and theme; distinguishing between fact and inference; developing logical inferences; recognizing logical fallacies; recognizing denotative and connotative language; evaluating diction; exploring the difference between rhetorical uses of literacy elements and elements of critical writing; responding to aesthetics and style; constructing sound arguments; avoiding logical fallacies; supplying sufficient support for claims; using outside sources; refuting objections; writing with style and grace;*** ***Rewriting component: Rewrite exerceises will promote writing excellence and will focus on word choice, clarity, economy, structure, likenesses and differences, relativity, and philosophical contexts.***

LOS ANGELES COMMUNITY COLLEGE DISTRICT
COURSE STANDARDS AND CRITERIA

Subject: *Philosophy* Number: *5* Course Title: ***Critical Thinking and Composition***

Using the Official Course Outline, please determine whether or not the above listed credit course meets the following standards and criteria required in Title V, Part VI of the California Administration Code, and which has been designated as appropriate to the Associate Degree. Place a (x) in the appropriate box.

CRITERIA AND STANDARDS	RATING CRITERION	
Section 55002	Met	Not Met
Is recommended by the responsible college officials, and the academic senate or other appropriate faculty body as meeting the requirements of this subsection and has been approved by the local governing board as a course meeting the needs of the students for admission.	☒	☐
Is taught by a credentialed instructor in the discipline.	☒	☐
Is offered as described in an outline in official college files. That the outline shall specify the unit value, scope, objectives, content in terms of a specific body of knowledge, appropriate reading and writing assignments, outside of class assignments, instructional methodology and methods of evaluation for determining whether the stated objectives have been met by students.	☒	☐
Is taught in accordance with a set of instructional objectives common to all students.	☒	☐
Provides for measurement of students performance in terms of the stated course objectives and culminates in a formal recorded grade based upon uniform standards in accordance with Section 55578 of Title 5, which is permanently recorded as an evaluation of student performance; bases grades on demonstrated proficiency in subject matter determined by multiple measurement for evaluation; and has examinations, including essays and/or, where appropriate, uses appropriate symbol systems and/or skills demonstrations by students.	☒	☐
Grants units of credit based upon a specified relationship between the number of lecture and/or laboratory hours or performance criteria specified in the course outline; and requires a minimum of three hours of work per week including class time for each unit of credit, prorated for short-term, lab and activity course.	☒	☐
Treats subject matter with a scope and intensity which requires students to study independently outside of class time.	☒	☐
Requires, when appropriate, entrance skills and consequent prerequisites for the course before students are enrolled.	☒	☐
Requires the ability to think critically and to understand and apply concepts in order to participate in the course.	☒	☐
Requires learning skills and a vocabulary appropriate for a college course.	☒	☐
Requires the use of college level educational materials.	☒	☐

［ABSTRACT］

Articulation System in American Higher Education: Based on the Case of California State System

YAMADA Reiko*

Transfer between higher education institutions in the United States has been active as represented by the State of Minnesota and California. These States have developed Statewide credit transfer system and common general education curriculum.

Unlike the other States, higher education institutions in California have not introduced external degree as well as credit accumulation systems. Also experiential learning assessment such as portfolio assessment is not popular in public higher education institutions in California. Instead, since the California Master Plan determined the role of each public higher education institution in California in 1960, articulation that means the transfer between public community colleges and public four-year higher education institutions has been prevalent.

This paper examines the articulation system in California by presenting the peculiarity of public higher education institutions in California. Next, by referring to the IGETC (Intersegmental General Education Transfer Curriculum) and ASSIST data bases, both of which have been recently developed to accelerate the transfer between institutions, this paper analyzes how higher education institutions establish the assessment criteria for skills and knowledge of college students in case of credit transfer.

*Associate Professor, Doshisha University